



税理士 島田 康弘 会員 旭川支部

関与先企業の発展のために 努力を惜しまず！

今回は、昨年旭川支部の支部長に就任されました税理士法人北都会計の代表社員である島田康弘会員にお話を伺いました。

今までの経緯

昭和49年に生をうけ、中学生から始めたテニスで旭川東高校の時にはインターハイにも2回出場し、テニスの強い大学ということで、青山学院大学法学部に進学しました。

大学ではテニスに明け暮れ、就活もしないまま卒業を迎えることとなり、このままではせっかく青山学院大学まで進んだのに地元には戻れないと思い、途中下車して税理士資格を目指して大原簿記専門学校に入学しました。



税理士を目指したのは、中学生の時に好きだった女の子のお父さんが税理士事務所に勤務していて、「自分が税理士になったら再会できるかも」…という大志を持って臨んだようです。

大原での3年間で4科目に合格し帰旭、親が営んでいた会社がお世話になっていたのが縁で平成11年渡辺祐吉税理士事務所に入所しました。その後平成12年に最後の1科目に合格し、平成13年に税理士登録、登録後すぐにTKCに入会しました。それから時を経て、平成26年5月に法人化された税理士法人北都会計の代表社員に就任しました。

その税理士法人北都会計は本年、渡辺祐吉税理士事務所からの創業50周年を迎え、4月には記念行事を行いました。



経営理念・経営方針

毎朝8時から朝礼を行っている、税理士法人北都会計としては

1. 我が事務所は、関与先企業の正しい経営発展のため、祈りを込めて奉仕することを最大の理念とする。
2. これが発現のために、誇り高き行動原理を擁し、関与先企業はもとより、広く社会からも信頼と尊厳を得るため、希求し行動する集団と位置する。
3. 我が事務所の構成員は、一人一人が真の会計人たらんと欲し、日々自己研鑽を通じ資質向上を指向する集団と位置する。為に積極的な研修への参加はもとより、読書目標を、各自高位に設定し、実行する。

を経営理念とし

1. 北都会計に頼んで良かったと感謝される仕事をする
 2. 正しさを追求し、税務・会計のプロとして成長し続ける
 3. 変化に対応し、未来へ続く企業となる
- を経営方針として、関与先企業の発展のため、職員一丸となって取り組まれています。

また、年初に職員全員が一年の目標を色紙に書いて、事務所入口近くの毎日目のつく所に掲示してありました。



取材を終えて

最近、好きなスロットにも行けず、仕事・TKC会務・テニスでご多忙のようですが、40代の若い力で旭川支部を盛り上げていただけると確信しました。

(旭川支部 舟橋 馨)

TKCとの関わり

平成13年の税理士登録後にⅢ型会員として入会し、支部においてはシステム委員長、巡回監査・書面添付推進委員長、会計担当を務めました。その後、副支部長を5期10年務めて、昨年の総会で支部長に就任されました。

支部長に就任されてからは、全国会・北海道会の理事会への出席など、様々な行事があり、多忙な日々をお過ごしのようにです。

プライベート

島田先生には、3人のお子さんがいらっやっやっで、中学3年生の娘さんとテニスに没頭されているようですが、テニスでは一番下のお子さんに期待されているようです。

また、最近奥さんが仕事の都合で帰りが遅いため、夕飯では主夫をされているようで、得意料理は冷蔵庫にある食材で料理をすることらしく、レパートリーはかなり増えたとのことでした。

今度、ご馳走してください。

TKC会員の皆様へ

副支部長の頃から思っていたことですが、函館支部のように一度でも会員全員が出席される支部例会・支部総会を行ってみたいと思っています。

支部長の思いを受け、ご多忙とは思いますが、積極的に支部例会・支部総会に出席しましょう！